



オリコンサル グローバルら バングラ・マタバリ港 アクセス道設計受注

オリエンタルコンサルタンツグローバルは、円借款の「バングラデシュ マタバリ港開発事業（道路国道局コンポーネント・アクセス道路）詳細設計、入札支援及び施工監理業務」を、同社を幹事会社とする3社JVで受注した。契約金額（予備費・税金含む）は58億5000万円。9月23日に調印した。写真。

同事業は、同国チッタゴン

管区コックスバザール県マタバリ地区に、コンテナと一般貨物などの多目的商業港を建設し、併せて港の利用に不可欠なアクセス道路を建設することによって、増加する貨物取扱容量の向上を図るもので、同国内と周辺国との物流促進に寄与することが期待されている。

この事業は船舶省チッタゴン港湾庁発注の港湾部分と、道路交通橋梁省道路国道局発注のアクセス道路部分の2つのパッケージに分かれており、オリエンタルコンサルタンツグローバルを代表として Design Consultant

ts、BCLAssociatesで構成する3社JVが結した。港湾部分は日本工営を代表とするJVが受注してアクセス道路部分の契約を締結している。